

2022年4月14日

日本郵政株式会社

「かんぼの宿有馬」入浴施設に於けるレジオネラ属菌検出と感染症発生について

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 増田 寛也）が管理運営していた温泉宿泊施設「かんぼの宿有馬」（兵庫県神戸市）（以下、「かんぼの宿有馬」）に於いて、2022年3月18日～20日に同施設を利用されたお客さま2名が「レジオネラ症」を発症し、内1名が死亡した旨、3月31日及び4月1日に神戸市健康局環境衛生課（以下、「保健所」）より連絡があり、立ち入り検査が実施され、入浴施設は4月1日に閉鎖いたしました。

保健所の検査によりかんぼの宿有馬由来の菌株について遺伝子型の一致並びに全ゲノム解析の結果、同一性を確認したことから、4月14日、神戸市が管理方法の改善及びレジオネラ属菌の不検出を確認するまでの間、公衆浴場営業停止の行政処分を受けました。

お亡くなりになりましたお客さまにはご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の方々には心よりお悔やみ申し上げます。発症されたお客さまには一日も早い回復をお祈り申し上げます。また、かんぼの宿有馬をご利用されたお客さまをはじめ、ご関係の皆さまに多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

かんぼの宿有馬は2022年4月5日付で株式会社マイステイズ・ホテル・マネジメント（東京都港区 代表取締役社長 代田 量一）に事業譲渡されましたが、同社と協議連携を取りながら、引き続き保健所の指導に基づき、再発防止に努めてまいります。

1 経緯

(1) 2022年3月31日、保健所の立入り検査あり

3月29日及び3月31日付、それぞれ1名のレジオネラ症発生届があり、当該患者2名を調査の結果、2名とも3月18日～20日にかけて、かんぼの宿有馬の入浴施設を利用していることが判明。

(2) 4月1日、保健所より、以下のとおり行政指導

【保健所より受けた指導】

- ・安全性が確認できるまで当該入浴施設（金泉浴槽、真湯浴槽）の営業を自粛すること。
- ・温泉（金泉）及び白湯（真湯）に係る浴槽、配管、ろ過器、貯湯槽等の循環配管系統の清掃・消毒を実施し、結果を報告すること。
- ・関係法令等に基づき、適切に維持管理を実施すること。

(3) 4月1日、かんぼの宿有馬入浴施設閉鎖

(4) 4月1日、保健所の再度立入りがあり、浴槽等の採取及びふき取り調査を実施

採取後、関係書類の提出を求められたことから調査結果を提出。（その後、4月14日、同調査の結果、菌株の一致が判明）

(5) 4月8日・11日、浴槽・配管等の清掃・消毒を実施

(6) 4月14日、公衆浴場営業停止の行政処分

2 行政処分内容

神戸市が管理方法の改善及びレジオネラ属菌の不検出を確認するまでの間、公衆浴場営業停止

以 上

【お問い合わせ先】

日本郵政株式会社 宿泊施設管理室

電話：03-5404-3014（直通）